

前略

ピピ、今どうしてますか。

ママの事、おぼえていますか。

ママは、あなたのことは、今でもはっきりとおぼえていますよ。

生まれてまもなく、ママのところへ来た時

チョコチョコと歩き心配そうに部屋の中を見ていた顔、

そして小さな箱の中で、スヤスヤ眠っていた顔、

お兄ちゃん達の背中に乗って楽しそうに遊んでいた顔、

暑い日はクーラーの前に座り、寒い日はコタツの中で

丸くなっていたあなた、

可愛いかった。大好きだったあなた

でも、遠いところに旅立っていったあなた

あの時は、パパと2人のお兄ちゃん、そしてママ

みんなでああなたの回りに座って見送りましたが

ピピは、みんなの顔をじっと見ていましたね、

本当に悲しかった。涙があふれました。

あれから17年

今でも写真を見ながら話しかけています。ママの声、

聞こえてるかしら……。

お兄ちゃん達も結婚し、子供の親になり

自分の子供達に、一緒に写したあなたの写真を見せて

「可愛いかったよ」と話し聞かせています。

ピピ、あなたは今でも私達の愛する家族やで。

でも、自分のこと「ニワトリ」と感じていたのでしょうか……。

追伸

ピピあなたは、いつも苦しそうに冷蔵庫の前で、

卵を産んでいましたね。本当にがんばって、

でも、あなたの卵は、お兄ちゃんもママも食べることができなかった。

(あなたのがんばってる声を聞いていたから)

学校の先生にプレゼントしていたのヨ。ゴメンネ！